

平和の石塚

〔地図番号61〕

建立年月日

1972年（昭和47年）8月2日（除幕）

建立者

広島青年会議所

制作者

形状

広島に流れる7つの川のデルタを広島産の花こう岩で表したデザイン。そこに碑文の彫られた2つの石板がはめ込まれている。



建立の目的

ベン・ネビス山は1945年、第2次世界大戦が終わった日に、イギリスの青年が「平和記念塚」を造ったのがきっかけで平和を誓う山となっていた。1968年、広島青年会議所が「ヒロシマの悲劇を世界平和のいしずえに」という銘板を贈った。その返礼として、フォート・ウィリアム市（スコットランド）とダットレイ市（イングランド）両市から国際平和の願いが刻まれた2つの石造りの銘板が寄贈された。

碑文

The youth of FORT WILLIAM, SCOTLAND and DUDLEY, WORCESTERSHIRE, ENGLAND, who have themselves been linked in friendship for many years, have presented this stone to the youth of HIROSHIMA as a symbol of goodwill and desire for reconciliation and world peace. This particular stone was hewn from Britain's highest mountain BEN NEVIS FORT WILLIAM SCOTLAND.

永年にわたり友情に結ばれているフォート・ウィリアムとダットレイの青年から善意と調和と世界平和を願うシンボルとして、この石を広島青年に贈る。
この石は特にイギリス最高峰ベン・ネビス山から切り出した。

特記事項

1 ベン・ネビス山

ベン・ネビス山（Ben Nevis）とは、イギリスにある最高峰（1,344メートル）で、第二次世界大戦が終わった日に英国の青年により平和記念の塚が作られた。そのことから平和を誓う山といわれている。